

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	愛知県知多郡東浦町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	東浦町文化遺産地域活性化事業	【計画の改善時期】 平成31年度	
4 実施計画期間	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度		
5 実施計画の概要			
第6次東浦町総合計画（平成31年3月策定）を踏まえ、東浦町内に所在する指定文化財、未指定文化財などの地域の文化遺産の次世代の継承や活用を通し、地域活性化を推進する取り組みを実施する。			
6 実施体制			
<p>本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等は、東浦町教育委員会生涯学習課文化財係が行う。</p> <p>また、補助事業は次の団体が実施する。実施期間終了後は、東浦町教育委員会に継承する。</p> <p>東浦町文化遺産活用実行委員会（委員長：戸田健朗） 構成団体（神市場祭礼保存会・新町祭礼保存会・下切祭礼保存会・藤江神社八ッ頭舞楽保存会・石浜おまん和祭礼保存会・東浦町教育委員会）</p> <p>各年度の事業終了後は、平成31年度に緒川地区3つの祭礼保存会（神市場祭礼保存会・新町祭礼保存会・下切祭礼保存会）が連携した緒川地区全体の祭礼組織づくりを目指すためその組織や、東浦町文化遺産活用実行委員会において事業の実施報告及び成果の評価を行い、評価結果は東浦町文化遺産地域活性化事業で実施する事業計画内容に反映させることとする。具体的には、目標が達成されたものについては新たな目標値を設定したり、新たな事業の掘り起しを行い各年度の実施事業を見直し等を行う。</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 9,040 千円	平成31年度申請額： 6,982 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>各祭礼保存会が伝統文化の継承に向けて事業を行うことにより、保存会自身も後継者育成等の課題について考えながら取り組むことができ、さらに、地域に対しても関心や認識を広めることができ、地域の文化遺産の次世代の継承や活用につなげることができる。また、各地区の取り組みをまとめて町内外に発信することにより、地域の活性化に寄与することができる。また、実行委員会を定期的に開催してきたことにより、各祭礼保存会同士の意見交換やつながりができ、平成31年度に緒川地区3つの祭礼保存会が緒川地区全体の祭礼組織をつくらうとする動きにつながってきた。この組織は、緒川地区祭礼の課題をPDCAサイクルで解決する組織づくりを目指しているため、この活動で緒川地区の祭礼活性化させる、というノウハウが蓄積されれば、次段階として町全体の祭礼活性化活動につなげることが可能となり、今後幾百年の祭礼文化の継承を図るための礎となることが期待される。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>平成28年度に東浦町教育委員会主催で各地区の祭礼で継承されているお囃子・神楽等を一堂に披露する祭り囃子フェスタを開催し、各地区の祭礼保存会等同士のつながりが出来つつある。今後も祭礼保存会等と協力しながら伝統文化の継承を図り、将来的に歴史文化基本構想又は文化財保存活用地域計画の策定に取り組む。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	東浦町教育委員会生涯学習課（文化財係）		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分1:	地域の文化遺産を活用した取組数（本事業の取組を除く）（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標1:	町ホームページの閲覧数			関連事業: ②		
目標値1:	【現状値】平成29年度30回 ⇒ 【目標値】平成34年度110回					
設定根拠1:	平成28年度の町ホームページ内の郷土資料館（生涯学習課文化財係）の各ページ閲覧数の平均から設定					
進捗状況1:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	
50回	回	回	回	回	回	回
25%						
目標区分2:	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分2:	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標2:	神市場祭礼保存会の会員数、新町祭礼保存会の会員数、下切祭礼保存会の会員数、石浜おまん和祭り保存会			関連事業: ①、③、④、⑤		
目標値2:	【現状値】平成29年度120人 ⇒ 【目標値】平成34年度129人					
設定根拠2:	29年度の会員数を基に、地域の人口減少のため2年に1名増加見込み（神市場祭礼保存会は1年に1名増加見込み）で設定					
進捗状況2:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	
121人	人	人	人	人	人	人
11%						

8(2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	緒川神市場の屋形整備事業	実施団体：	神市場祭礼保存会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 30 年度			
事業概要：	平成30年度は屋形の復元修理とともに、一般向けの修復現場の見学会と保存会会員対象の講習会を実施する。平成31年度以降は、小学生に対するお囃子指導や、毎年活動状況のSNS等への発信、緒川地区全体の祭礼組織への参加・助言で、後継者育成と祭り活性化を行う。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	神市場祭礼保存会の会員数（地域の人口減少のため事業期間の30年度から2年で1人の増加としたが、目標が達成されたため、1年に1人の増加とする）					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 37 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 42 人					
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
38 人	人	人	人	人	人	
20%						
事業②：	東浦町の伝統芸能情報発信事業	実施団体：	東浦町文化遺産活用実行委員会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 31 年度 ～ 平成 34 年度			
事業概要：	東浦町内で継承され各地区の祭礼で行われている駆け馬・屋形曳廻し・神楽等を紹介するページを町のホームページ内に作成し、各地区の祭礼や保存会の取り組み内容を情報発信し、地域住民をはじめ町内外へ広く周知を図る。情報発信の内容は毎年見直しを行う。					
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	町ホームページの該当ページ（仮称「まつり盛り上げ隊ページ」）閲覧数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 30 回 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 110 回					
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
50 回	回	回	回	回	回	
25%						
事業③：	緒川新町の屋形整備事業	実施団体：	新町祭礼保存会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 31 年度 ～ 平成 31 年度			
事業概要：	幾年も前から継承されてきた新町地区の屋形を復元修理をすることで、保存会と地域住民に緒川の祭り、屋形の意味・価値を再確認し祭礼への参加を募る。					
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	新町祭礼保存会の会員数（地域の人口減少のため、事業期間の31年度から2年で1人の増加とする）					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 10 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 12 人					
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
10 人	人	人	人	人	人	
0%						

事業④：	緒川下切の屋形整備事業					実施団体：	下切祭礼保存会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 32 年度 ~ 平成 32 年度				
事業概要：	<p>幾年も前から継承されてきた下切地区の屋形を復元修理をすることで、保存会と地域住民に緒川の祭り、屋形の意味・価値を再確認し祭礼への参加を募る。</p>										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	下切祭礼保存会の会員数（地域の人口減少のため、事業期間の32年度から2年で1人の増加とする）										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 45 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 46 人										
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
45 人	人	人	人	人	人						
0%											
事業⑤：	石浜おまんと祭りの屋形等整備事業					実施団体：	石浜おまんと祭り保存会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 33 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	<p>幾年も前から継承されてきた石浜地区の屋形や馬具等を復元修理をすることで、保存会と地域住民に石浜の祭り、屋形や馬具等の意味・価値を再確認し祭礼への参加を募る。</p>										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	石浜おまんと祭り保存会の会員数（地域の人口減少のため、事業期間の33年度から2年で1人の増加とする）										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 28 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 29 人										
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
28 人	人	人	人	人	人						
0%											